

# 令和 6 年度 社会福祉法人妙心福祉会 事業執行報告

## I 理事会・評議員会等の動向

### 1 理事会及び評議員会等の開催状況

令和 6 年度において、下記のとおり理事会等を開催し、適正な運営に努めました。

年月日・会場等	内 容	摘 要
令和 6 年 4 月 16 日 10:30～特養ブナの里 会議室	令和 6 年度第一回評議員選任・解任委員会 ・評議員 1 名の解任及び候補者の選任について ・候補者 渡辺 一義氏	承認
令和 6 年 5 月 16 日 13:30～ 特養ブナの里 会議室	監事監査 ・令和 5 年度事業報告 ・令和 5 年度収支決算	監事 2 名 常務理事兼施設長 事務担当者
令和 6 年 6 月 6 日 13:30～特養ブナの里 会議室	令和 6 年度第 1 回理事会 ・令和 5 年度事業報告(案)について ・令和 5 年度収支決算(案)について ・評議員選任・解任委員会の運営に関する細則の一部改正(案)について ・令和 6 年度第 1 回評議員会の提案議題等について	承認
令和 6 年 6 月 21 日 13:30～ 特養ブナの里 2F 多機能ホール	令和 6 年度第 1 回評議員会 ・令和 5 年度事業報告(案)について ・令和 5 年度収支決算(案)について ・報告第 1 号評議員の選任について	承認
令和 6 年 9 月 26 日 13:30～ 特養ブナの里 会議室	令和 6 年度第 2 回理事会 ・報告第 1 号令和 6 年度上半期事業執行報告について	承認
令和 7 年 2 月 17 日 書面審査	令和 6 年度第 3 回理事会 ・居宅介護支援事業所山なんてんの休止について ・令和 6 年度収支補正予算(案)について ・令和 6 年度第 2 回評議員会の提案議題等について	全員の同意により承認

令和7年2月28日 書面審査	令和6年度第2回評議員会 ・令和6年度収支補正予算(案)について	全員の同意により承認
令和7年3月13日 13:30～ 特養ブナの里 会議室	令和6年度第4回理事会 ・令和7年度事業計画(案)について ・令和7年度収支予算(案)について ・令和6年度第3回評議員会の提案議題等について	承認
令和7年3月28日 13:30～ 特養ブナの里 2F 多目的ホール	令和6年度第3回評議員会 ・令和7年度事業計画(案)について ・令和7年度収支予算(案)について	承認

## 2 新体制による施設経営

令和6年4月16日に令和6年度第1回評議員選任・解任委員会を開催し、古川評議員の解任と新たに渡辺一義氏の評議員選任が決まり、評議員7名体制で引き続きお願いすることとなりました。

## II 法人経営の健全化に向けた取組み

### 1 経営改善の取組み

令和4年6月に策定した「中期経営計画」に沿って経営改善に鋭意取り組んでいます。

令和6年7月25日、独立行政法人福祉医療機構へ理事長、施設長が令和5年度決算を説明に訪問した際に、担当の望月主査から、「令和元年度、2年度の赤字決算から3期連続で黒字決算を続けて、収益も一定程度安定してきました。今回から管理債権部門から正常債権部門へ移ります。新規貸出も検討できます。」との正式な評価をいただきました。職員一同の地道な活動が実を結んだ結果です。これに甘えることなく、引き続き「経営改善」を進めて行きます。

#### (1) 業務改善の定着化

令和5年度から足元の業務改善を進めていますが、令和6年度は各ユニットリーダーへ「チームとしての業務改善」に取り組むよう指示し、注力してきました。また、各職員においても目標シートによる業務改善項目を設定し、日常活動の業務改善に取り組みを行ってきました。業務改善の定着化を進めました。

#### (2) 「業務改善プロジェクトチーム」の活動

令和6年度の介護報酬改定に伴う加算については、介護職員等処遇改善加算の上位取得などについて検討を重ね、令和7年度のベースアップ実施に繋げました。日常業務の課題に対しても小さなことから目をそらさずしっかりと取り組んできました。

## 2 収益確保のための稼働率向上

### (1) 特別養護老人ホームブナの里の稼働率

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R5	96.0	99.5	98.3	98.1	97.6	97.8	98.7	98.3	94.2	98.4	98.4	95.7	97.6
R6	97.2	97.7	96.9	95.9	97.5	99.6	100	99.3	99.8	98.8	97.9	97.0	98.1

#### ○稼働率向上の取組み（令和6年度計画の目標稼働率98.0%）

けいなん総合病院を始め信越病院、地域医療センター病院等各病院へ訪問営業を実施、情報収集など各病院のソーシャルワーカー等との繋がりを強化してきました。

また、グループホーム各事業所含め、高齢者事業所へもその都度訪問しました。スムーズな入所を図るべく、施設長、副施設長、相談員等が営業活動に注力し、目標を上回ることができました。

### (2) ショートステイブナの里の稼働率

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R5	88.1	60.8	52.6	73.1	73.4	82.6	89.8	81.2	82.4	73.7	74.7	70.0	75.2
R6	65.8	57.6	69.7	72.7	77.3	78.7	75.0	80.5	81.3	94.0	91.1	73.4	76.4

#### ○稼働率向上の取組み（令和6年度計画の目標稼働率78.0%）

特養と同じく訪問営業を展開してきましたが、稼働率は回復しているものの、目標には届きませんでした。

また、令和5年度同様に、関係職員の連絡会議も月1回開催し、状況分析、課題等について情報共有し、協力して稼働率向上に取り組みました。

### (3) 居宅介護支援事業所山なんてん担当件数

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R5	53	53	57	55	57	58	57	61	63	62	62	64	58.5
R6	47	47	44	35	32	29	24	17	9	6	6	0	24.7

#### ○令和6年度の担当件数の目標は55件

担当の主任介護支援専門員が令和7年3月31日に退職し、その補充として介護支援専門員の確保が難しく、やむを得ず令和7年4月1日付で事業を休止することとなりました。妙高市役所には令和7年2月末に休止の届出を提出済です。

## 3 令和6年度の事業収支について

収支の事業実績は、別紙のとおりです。

令和2年度的大幅赤字決算から4年連続して黒字決算となりました。人材不足の中で、各職員が地道に職務をしっかりとこなしてきたことが、黒字決算を続けてこられた大きな要因と思料します。

### Ⅲ 施設運営の具体的な取組み

#### 1 新型コロナウイルス感染

令和6年8月13日にショートステイにてコロナ感染者が発生しました。感染者はショートステイご利用者で延べ7名となりました。特養施設には感染者は発生しませんでした。別途施設職員で3名の方が感染しました。いずれも短期間で感染は収束し、それ以後ご利用者に感染者はありませんでした。感染対策委員会により、基本的な感染対策をしっかりと実践してきており、引き続き継続していきます。

#### 2 建物・設備機器について

令和5年度に自然災害による被害防止の観点から、施設を再点検し修繕の必要な箇所を一覧表に整理しました。この修繕箇所一覧表により、調理室などの床クラックの修繕等を実施しました。

また、設備機器(厨房機器、食洗機他)については、開設以来15年経過し老朽化に伴い機器の不具合が多々発生しました。そのたびごとに修理をしていますが、限界もありその都度に更新をしてきました。加えて、特殊浴槽については、競輪とオートレースの補助事業を利用した更新手続きを進めました。その結果、令和7年3月に申請が採択となり令和7年度事業として特殊浴槽の更新を実施します。

今後、老朽化に伴う設備機器の更新は増加していくものと思料し、大型の設備機器については補助金制度も検討しながら、その都度収支を勘案し対処していきます。

#### 3 人材の確保について

新規採用面では、上越地区各高校及び長岡地区、新潟地区の専門学校、福祉関係大学への採用活動やハローワーク主催の上越地区就職説明会等へ出席するなど精力的に取り組ましました。

また、人材紹介会社経由、ハローワーク経由、職員の知人等あらゆるチャネルから情報を収集し採用活動の取組みを強化しました。しかし、こうした活動を進めるなかでも、離職する人が後を絶たず、なかなか人材不足の解消には至りませんでした。

こうした状況下、人材不足の緩和に向けて、外国人介護人材の採用に踏み切りました。外国人介護人材の情報収集を行い、施設長が登録支援機関の(株)リボーンの担当者と直接相手国のネパールに赴き、現地日本語学校での生徒達の授業などを視察しました。現地日本人学校は生徒数150名程で日本語教育をクラス別に実践しており、しっかりした日本語学校であることを確認したうえで、外国人介護人材を採用することとしました。

今後は、登録支援機関の(株)リボーンと情報共有を行い、受入業務を進めて行きます。令和7年9月頃にはネパール国から2名の外国人介護職員を受け入れる予定です。

#### **4 一般社団法人全国介護事業者連盟の加盟について**

今般、令和6年6月に一般社団法人全国介護事業者連盟に加盟しました。同年7月には、同新潟県支部の設立総会に梨本理事長、上野施設長が参加しました。

全国介護事業者連盟が発信する介護業界の抱える諸問題やその課題解決及び今後の方向性などについて他の加盟事業者と情報共有を行い、“ブナの里”の抱えている足元の諸課題に対して真摯に対処していきます。

#### **5 ブナの里創立15周年事業について**

ブナの里は、平成21年4月1日に当原通地区西田屋新田に開所しました。当時としては個室タイプのユニット型として開設し令和6年4月1日に創立15周年を迎えました。

15周年事業は、令和6年8月17日に原通地区自治会様と協賛にて、“ブナの里”の駐車場において夏の納涼祭を実施しました。大勢の地域の方々に楽しんでいただき、盛況の内に終わりました。これからも地域の皆様との絆を大切に、交流を続けていきます。